

「栗東市水道事業経営戦略【改定】(案)」に対する
パブリックコメントの結果について

市では地方公営企業の経営基盤強化と財政マネジメントの向上に取り組むため、平成 29 年度に中長期的な経営の基本計画として「栗東市水道事業経営戦略」を策定しましたが、計画期間の中間期を迎えたことから、実行状況や社会情勢の変化を踏まえ、経営戦略を改定するため、「栗東市水道事業経営戦略【改定】(案)」にかかるパブリックコメントを行いました。その結果ならびにいただいた意見の概要とそれに対する市の考え方をお知らせします。

【意見募集の概要】

案 件 名：栗東市水道事業経営戦略改定(案)

意見募集期間：令和 5 年 7 月 7 日(金)～令和 5 年 7 月 28 日(金)

意見募集の周知：広報りっとう、市のホームページ

観 覧 場 所：市ホームページ、市役所情報公開コーナー(市役所 1 階)、上下水道課
(市役所 1 階)、各学区コミュニティセンター

意見の提出方法：郵送、持参、ファックス、Eメール

【意見募集の結果】

提 出 件 数：5 件(3 名)

意見の概要と市の考え方は以下のとおりです。

番号	項目	意見の概要	意見等に対する考え方	修正の有無
1		この物価高の世の中に値上げとは何事だ	安全で安心な水道水を安定的にお届けするためには、水道施設や管路の老朽化対策、耐震化対策が必要であり、そのためには多額の費用が必要となります。一方で、収益の根幹をなす水道料金収入は、節水機器の普及や節水意識の向上などによって減少傾向にあることから、このままの料金水準では、令和 7 年度に資金不足に陥る恐れがあります。 より一層の経営の効率化、経費削減に取り組んでまいります。将来にわたって水道水を安定的に供給するため、料金の値上げを実施する必要があることをご理解ください。	無
2		値上げ反対です。ライフラインでもある水道の値上げ、考え直してください		
3		物価高騰の折り、インフラ公共料金の 15% 値上げは激変ではないでしょうか。さらにその 5 年後の再値上げとは、断固反対します。		

4	P. 11 4. 料金の状況 (1) 現在の料金体系	現在の料金体系の基本料金は20m ³ /2ヶ月としていますが、単身者や散水栓を考慮し、基本水量の区切りの見直しと、これに伴う料金の低減をしてください	水道は、生活用水や企業の経済活動等のため、安定供給することが重要な役割です。基本料金は、水道をご利用いただくために最低限、ご負担いただきたい額として設定するもので、基本料金に含まれる基本水量は、生活上最低限必要な水を低廉に抑えるために導入していることをご理解ください。	無
5	P. 11 4. 料金の状況 (2) 料金についての考え方	水道事業の経費は料金収入などをもって充てなければならぬということですが、一般会計又は他の特別会計においても水道事業の赤字補填のため負担をすべきであり、財源を再検討してください。	地方公営企業法に基づき設置されている水道事業は、経費の性質上、一般会計又は他の特別会計が負担すべきもの以外は、水道料金などをもって充てる「独立採算」が基本原則です。ここで言う水道料金などは、水道料金のほか、手数料収入、水道加入金、業務委託収入、預金利息などを指すものであり、赤字補填のための財源としての一般会計等からの繰入は、原則的に認められていないことをご理解ください。	無